



OKAYAMA UNIVERSITY Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences



生体制御科学専攻

Biophysiological Sciences

生体制御科学専攻では、分子が細胞・組織を構成し、さらに高次レベルで統合され、器官・システム・個体が階層的に構成され、秩序を保って制御を受けている。疾患はこれらの制御と統合の乱れとして理解される。本専攻では、生命現象を包括的に捉え、生体の制御機構を明らかにし、疾患の成立機序の解明と治療に結びつける研究を推進・展開している。このような研究基盤を踏まえて、ゲノム時代の研究成果の蓄積を高次生命現象の研究へと飛翔させ、ポストゲノム時代の先進的研究に邁進し、得られた成果を先端的医療へ応用・展開することのできる高度に専門的な研究者タイプの医療人を育成する。さらに、研究能力に裏づけられた地域的・国際的な指導力を発揮することのできる高度に専門的な実地指導者タイプの医療人を養成する。